



2026 年 7 月 31 日

各 位

上場会社名 **株式会社 日 伝**
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 福家 利一
(コード番号 9902 東証プライム)
問合せ先責任者 取締役 常務執行役員管理本部長 寒川 睦志
(TEL 06-7637-7000)

**2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）および通期連結業績予想ならびに
配当予想の修正に関するお知らせ**

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 5 月 8 日に公表いたしました 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の第 2 四半期（中間期）および通期連結業績予想ならびに配当予想について、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想について

（1）2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 （ A ）	74,500	3,150	3,420	2,370	80.23
今 回 修 正 予 想 （ B ）	80,500	4,200	4,500	3,200	109.51
増 減 額 （ B － A ）	6,000	1,050	1,080	830	
増 減 率 （ % ）	8.1	33.3	31.6	35.0	
（ ご 参 考 ） 前 期 実 績 （2026 年 3 月期第 2 四半期）	67,280	2,804	3,250	2,190	74.18

（2）2027 年 3 月期通期連結業績予想（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 （ A ）	150,000	7,300	7,800	5,500	186.20
今 回 修 正 予 想 （ B ）	160,000	8,400	9,000	6,100	208.76
増 減 額 （ B － A ）	10,000	1,100	1,200	600	
増 減 率 （ % ）	6.7	15.1	15.4	10.9	
（ ご 参 考 ） 前 期 実 績 （ 2 0 2 6 年 3 月 期 ）	141,033	6,622	7,465	5,114	173.18

(3) 修正の理由

第1四半期においては、生成A I の普及拡大を背景とした先端半導体向け設備投資やデータセンター関連投資に伴う、電子デバイス・半導体製造装置関連業界からの受注が当初の予想を上回って推移いたしました。第2四半期においても、この流れに加えて、中国国内における同業界からの需要が堅調に推移する見通しであることから、2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想を上方修正いたしました。

通期連結業績予想につきましても、下期においては調達リードタイムの長期化、原材料価格の動向や地政学的リスクなど先行き不透明な要因があるものの、引き続き電子デバイス・半導体製造関連業界からの需要が堅調に推移する見通しであることから、前回公表予想を上回る見込みとなり2027年3月期通期連結業績予想を上方修正いたしました。

2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	50 円 00 銭	50 円 00 銭	100 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	60 円 00 銭	60 円 00 銭	120 円 00 銭
当 期 実 績	—	—	—
前 期 実 績 (2026年3月期)	35 円 00 銭	35 円 00 銭	70 円 00 銭

(修正の理由)

当社の配当方針は、「連結配当性向 50%以上（ただし、一過性の損益を除く。）」を目安として、安定的かつ継続的な利益還元に努めることを基本方針としております。

今回の第2四半期（中間期）連結業績予想および通期連結業績予想の修正を踏まえ、当該方針に基づき配当予想を見直した結果、中間配当および期末配当予想を修正することといたしました。

（注）上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上